

杉並区建築総合情報システム構築及び建築物等データ入力業務公募型プロポーザル 質問と回答

令和元年8月8日

No.	質問項目	質問内容	回答
1	実施要領 P9 7(2)②	「質疑応答については、説明を行う3名以外の的確に回答できる者がいる場合に限り、発言できるものとします。」とあります。第二次審査に出席できるのは区に説明を行う者を含め、3名以上可能という解釈で良いでしょうか。	その通りの解釈でかまいません。 ただし、二次審査会場には選定会議委員以外の傍聴者もある程度参加する見込みであり、あまり大勢ですと入りきらない恐れもありますので、ご注意ください。
2	実施要領 P19 様式7-2 同種業務実績調書(アスベスト台帳作成業務)	「ユーザ数等」という欄があります。アスベスト台帳を作成しシステムを構築している業務については、そのシステムのユーザ数等を記載できますが、アスベスト台帳を作成しシステム構築をしていない業務については、どのような記載をすればよいかご教示願います。	ご指摘のとおり、「ユーザ数等」ではわかりづらいため、この欄には下記の内容の記載をお願いいたします。 アスベスト台帳構築に当たり契約の範囲で行った作業内容(例:「登記情報との突合」「所有者へのアンケート」等) また、「同帳票(7-2)」の「契約金額」については、「帳票7-1」記載の「システム構築に係る契約金額」に含まれ、単独での事業費抽出が難しい場合は、「帳票7-1 No.〇に含まれる」と記載していただくようお願いいたします。
3	実施要領 P22 様式9 配置予定者調書	技術者の業務実績について、「※過去5年(平成26年～30年度)に構築が完了した業務を対象とする。」とあります。現在も継続して運用しているシステムについて、5年以上前(平成25年度以前)に構築を完了した業務についても記載して良いでしょうか。	実績を確認する趣旨ですので、5年以上前に構築を完了したシステムについても、現在に至るまで継続しているものについては、記載していただいて構いません。
4	提案依頼書 P7 2.3.3 ネットワーク環境	現在接続しているLGWANの回線の種類、速度をご教示願います。	LGWANの回線については特に複数の種類はないものと認識しています。強いて言えば、第四次LGWANから、「東京都ノード経由」または「直接接続」の接続方法の違いがあります。 杉並区は「直接接続」で、速度は「30Mbps」となります。
5	提案依頼書 P15 3.5.2 データ入力の対象及び納品物	「また「台帳」が占有する面積を極力減らし、紙の台帳を参照する機会を最小限にとどめたいことから、入力対象とした年度の「台帳」のスキャンを行い、PDF形式で納品する必要があります。」とあります。スキャンが必要な台帳の枚数とサイズの見込みをご教示願います。	別添資料「データ入力対象年度の台帳について」を参照していただくようお願いいたします。

6	<p>提案依頼書 P15 3.5.3 区が提供可能なデータ等について</p>	<p>「原本の再スキャンが必要と受託者が判断した場合は、区役所本庁舎内に作業スペースを区が提供し、受託者がスキャナ機器等を搬入して作業することを原則とします。」とあります。再スキャン対象の枚数は何枚と見込んで御見積りすれば宜しいでしょうか。</p>	<p>正確な数字を提示することは難しいのですが、平成29・30年度ともに、年間で約11万枚以上の概要書のコピーを窓口で交付しています。 そのうち、「色が薄くて内容がわからない」「訂正印等の押印により、その部分に記載された数字等が読めない」などの理由で、原本の確認求められる件数は、年間で20件弱程度です。 このことから、再スキャンが必要なケースは、まったくないとは言えませんが、それほど多くはないと考えます。</p>
7	<p>提案依頼書 P15 3.5.3 区が提供可能なデータ等について</p>	<p>入力予定データの状況を確認したく、現地での閲覧は可能でしょうか？</p>	<p>事前に「データの確認」をしていただくことで、より正確な提案及び見積りの提出が可能になるとは考えますが、すでに本件のプロポーザルはスタートしています。 「データの状況確認」には、確認者の要望に応じ、さまざまなパターンのデータを提示する必要があるかと考えますが、結果として「追加の質問と回答」になりかねません。 参加表明を提出した企業に対し公平を期すことから、現地でのデータ閲覧は「不可」とさせていただきます。 データの状況については、上記4、5及び別紙「データ入力対象年度の台帳について」も参考にさせていただきようございます。</p>
8	<p>提案依頼書 P22 4.2.4 庁内GISとの共存</p>	<p>既存システムの変更を少なくするため、データの入出力による連携を考えています。連携頻度等の想定をご教示願います。</p>	<p>新たに届く「建築計画概要書」等については、なるべく早く閲覧に供したいと考えます。今回導入するシステムでスキャンしたデータ、入力したデータについて、できるだけ翌営業日中には庁内GISに反映させ、閲覧できるようにしたいと考えています。 スキャンミス、データ入力ミス等で、他課との情報共有に支障が出る場合は、即時連携が必要になる場合も生じると考えています。 データの二重管理になることはやむをえませんが、一番最初のデータ入力を、既存GIS、新システムのどちらで行うのかによっても、連携方法、頻度に違いが生じるかもしれません。</p>
9	<p>提案依頼書 別紙①-2 機能要件一覧(全体機能)</p>	<p>2の「全画面にハードコピーの機能を有すること」とはPC画面全体を画像にとるOSのスクリーンショットのようなものという解釈で良いでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>

データ入力対象年度の台帳について

年度	冊数	1ページの 大きさ	1ページ当 たり件数	形式	最終番号
S45	2	A4	20	バインダー	3850
S46	2	A4	20	バインダー	4176
S47	2	A4	20	バインダー	4776
S48	2	A4	20	バインダー	3474
S49	2	A4	20	バインダー	3142
S50	2	A4	20	バインダー	4096
S51	3	B4	15	バインダー	4344
S52	3	B4	15	バインダー1冊、帳簿2冊	4036 (1500までバインダー)
S53	2	B4	15	バインダー	3790
S54	3	B4	15	帳簿	3393
S55	2	B4	15	帳簿	2180
S56	2	B4	15	バインダー	2699
S57	2	B4	15	帳簿	2873
S58	2	B4	15	バインダー1冊、帳簿1冊	3156 (1500までバインダー)
S59	2	B4	15	バインダー	3156
S60	2	B4	15	バインダー	3080
S61	2	B4	15	バインダー	3178
S62	3	B4	10	バインダー	3792
S63	2	B4	10	バインダー	3165
H01	2	B4	10	バインダー	3326
H02	2	B4	10	バインダー	3251
H03	2	B4	10	バインダー	2477
H04	2	B4	10	バインダー	2470
H05	2	B4	10	バインダー	2629
H06	2	B4	10	バインダー	2590
H07	2	B4	10	バインダー	2671
H08	2	B4	10	バインダー	3057
H09	2	B4	10	バインダー	2449
H10	2	B4	10	バインダー	2436
H11	2	B4	10	バインダー	3035
H12	2	B4	10	バインダー	2949
H13	2	B4	10	バインダー	2521
H14	2	B4	10	バインダー	1999
H15	2	B4	10	バインダー	1652
H16	1	B4	10	バインダー	973
H17	1	B4	10	バインダー	716
H18	1	B4	10	バインダー	726
H19	1	B4	10	バインダー	716
H20	1	B4	10	バインダー	816
H21	1	B4	10	バインダー	556
H22	1	B4	10	バインダー	400
H23	1	B4	10	バインダー	361
H24	1	B4	10	バインダー	243
H25	1	B4	10	バインダー	254

※形式に記載の「バインダー」はいわゆるルーズリーフ形式で綴じられたもので、ばらしてスキャンすることが可能です。ただし、各ページは透明のクリアファイル内に収められた状態で綴じられています。

「帳簿」形式は、表裏に厚紙の表紙が付きノートのように利用するもので、ばらすことができません。